

消防総務課
(☎21-6102)

高機能消防通信指令システム

119番通報 4月1日(火)から運用を開始

市民のみなさんからの119番通報に、より速く対応するため高機能消防通信指令システムを更新します。

映像を介した通報現場との情報共有

■Live119（映像通報受信装置）

スマートフォンからの119番通報時に、現場の状況を音声だけでなく映像も活用して通報が行えるシステムです。災害現場状況を早期に把握したり、通報者に対し急病者の状況を確認しながら正確な処置の指示が行えるなど、より迅速な消防、救急活動が可能となり、救命率の向上が見込めます。

災害時要配慮者の安全確保を 目指した通報受け付け

■NET119

聴覚障がいや音声・言語機能障がいや音声通報が困難な方のために、スマートフォンを活用して119番通報が行える装置です。スマートフォンのGPS位置情報から通報場所が特定できたり、必要最低限の操作で通報内容を伝え

ることができま

多言語通訳体制

指令台の合成音声による5か国語の多言語対応のほか、外国人の方からの119番通報および災害現場での対応を円滑に行うため、電話通訳センターを介した三者間同時通訳による多言語通訳を行っています。英語、中国語、韓国語、ポルトガル語およびスペイン語を始め、32言語に対応しています。



本の世界を旅しよう

4月23日(水)～5月12日(月)は「こどもの読書週間」

中央図書館
(☎24-5921)

「あいことばは ヒ・ラ・ケ・ホ・ン！」

「こどもの読書週間」は、子どもたちに読書の楽しさを経験してもらい、もともと本に親しんでもらうことを目的として、昭和34年に始まりました。

今年のテーマは「あいことばは ヒ・ラ・ケ・ホ・ン！」です。本の中には胸おどる楽しいおはなしの世界が広がっています。さまざまな本と出会い、本の世界に触れることで心豊かに成長することでしょう。

市内3館では「こどもの読書週間」にあわせて、図書館活動グループのみなさんと一緒に、子どもが気軽に楽しめるおはなし会や工作などを行います。

おはなし会や工作も実施

図書館では、年間を通じて子どもの読書活動を推進するため、毎月職員によるおはなし会を開催しています。中央館で月1回、おはなし会の後に子育てコンシェルジュによる子育て相談も行っています。また、パパ・ママセミナー

催し物の予定

おはなし会などの催し物の予定は、広報かけがわの「図書館へ行こう」のページや、図書館ホームページで紹介しています。



で行う「おなかの赤ちゃんと初めての絵本」、6か月児健康相談と2歳2か月児健診のときに絵本をプレゼントする事業「こんにちはえほん」「こんにちはえほん・もつと」をとおして、子どもたちが家族と楽しい時間を過ごせるよう、絵本との出合いをサポートしています。